

体育大会の感想から…③



体育大会を終えて感じたことは、しっかりと仲間のことを思いやりたり、協力することが3組でできたと思います。学年競技のムカデ競争では、心をつにして声を出し合うことができました。混合リレーでは、一人一人全力で走り切ることができていたし、混合リレーに出ていなかった人たちは全力で応援することができていました。綱引きでは、有田先生が考えてくれた作戦を全員がしっかりできてい

らからこそ『1位』をとることができたんだと思います。今年の体育大会は、みんなの色々な一面が見ることができたと、一人一人が協力してとれた行進賞、総合優勝だと思うので、これからも文化祭などで協力してがんばっていききたいと思いました。（3組女子）

何回も練習してきた。手と足を意識してしっかりと行進ができた。次にみんなと協力して1 番頑張ったムカデ競争で1 位になれたので、すごくうれしかったです。初めての体育大会の1 つ目の競技で1 位になれたので、楽しかった。1 番緊張したリレーの番が来て、足がとても震えた。しかも当日怪我をした人がでたので、急なメンバー変更があり戸惑った。でもみんな頑張ったので悔いなく終わることができた。（4組男子）

体育大会を終えて失敗したときもありましたが、4組みんなで一生涯懸命頑張りました。1 つ目はムカデ競争です。みんなで協力しないとできない競争で、息を合わせないとくずれてしまいます。でも、みんなで協力したので、1 位を取れました。2 つ目は混合リレーです。みんなで力を合わせてバトンを渡しました。みんなの絆が深まりました。でも、5 位だったので、次の体育大会に向けて頑張ります。3 つ目は綱引きです。この競技は力がそろわないと無理な競技です。だから、精一杯力を出し切りました。なので、6 位ではなく5 位だったのでよかったと思いました。この3 つを終えて分かったことは2 つあります。1 つ目は絆が深まったことです。協力

は絆です。友達も増えて、いい体育大会になったと思いました。2 つ目は、団体行動です。これは全員が意識しないとできません。だから、みんなで頑張れたのでよかったと思います。（4組女子）

今回は中学に入って初めての体育大会でした。初めてする「ムカデ競争」というのがあり、楽しさもあったけど、不安もありました。練習で最初、全く歩けませんでした、本番が近づいてくるにつれて走ることもできるようになりました。これはみんなで協力したからこそできたことだと思います。リレーでは走っているときの応援がとても活気があって、楽しくできたと思います。綱引きでも、息を合わせて綱を引きました。こういったことをしてみんなとの協力性や仲が深まり、もっとよりよいクラス、学年ができると感じました。（4組女子）



大きな行事を一つ終えて、皆たくましくなってきましたね。それぞれのクラスが頑張った中で、出た結果を素直に受け止め、次に生かそうと前向きに考えている人の感想が多くありました。誰かのせいにしたり、責めたりといったこともなく、お互いの頑張りをたたえあう姿が微笑ましく思えました。中にはやる前からマイナス発言をしてしまい、自ら面白くない空気を作ってしまったことを自覚した人もいたようです。そういった反省も踏まえながら、次の文化祭や来年の体育大会では、取り組みの段階から思い切っ

てできるように頑張しましょう。お互いに高めあえる集団が、一人一人の LEVEL UP につながります！！

普通に…?!

最近、「普通に」ということを何気なく使う人が多くて気になります。遅刻してきた人に理由を尋ねると、「普通に遅くなりました。」と答えた人。掃除中に友達



に皆がやっているからというのを理由に流されてしまうこともよくあるようですが、果たして本当に皆がやっているのでしょうか？都合のいいことだけ皆がやっていることにして、そうではない人もちゃんというのに、自分のことを棚に上げて他の人に責任を転嫁しようとするのはおかしいですよ。うちの人はその見極めが判断できるから、皆さんにとっては耳の痛いことも言ってくださるのですよ。良くない方向に流されない集団は、一人一人の意識から生まれます。まずはしっかりとした判断ができるようになりま